

2019 年 12 月 18 日

経済産業大臣 梶山 弘志様

国際環境 NGO グリーンピース・ジャパン
プラスチック問題担当 大舘弘昌

真の循環型社会に向けて、リユース社会にシフトしていくための提言書

日頃のご活動に敬意を表します。

2019 年 3 月に開催された第 4 回国連環境総会(UNEA4)では、全ての国に対して 2030 年までに使い捨てプラスチックの大幅削減を求める閣僚宣言を採択しました。国際的な問題解決への意識の高まりの中で、使い捨てプラスチック問題への真の解決策の一つとして、リユース(再利用)・リフィル(詰め替え)システムを社会的に整備することがこれまで以上に必要となってきました。また、こうした取り組みはプラスチック問題などの環境問題への解決策としてだけでなく、イノベーションの創出や新しいビジネスの可能性につながる大きなチャンスでもあります。

グリーンピース・ジャパンは「スマート・スーパーマーケット(日本語版)」を本日 12 月 18 日に発表します。本報告書は、仮想のスーパーマーケットを舞台に、世界中にすでにある使い捨てプラスチックや包装を必要としない販売方法や仕組みなどの事例をまとめたものです。

リユース・リフィル社会へのシフトに向けて、以下を提言いたします。

- ・産業界のリユースシフトを促進: プラスチックおよびその他のあらゆる使い捨て素材に頼らないリユース・リフィル社会に向けて、容器包装のデザインや販売配送方法などの新しいイノベーションを日本から生み出すための支援を行う。
- ・持続可能な街づくりを促進: 政府の資源循環戦略への取り組みとして、給水機の設置など、リユース・リフィルを社会に根付かせるために市民一人一人が取り組みやすくなる環境整備を検討し実行する。

以上

環境大臣 小泉 進次郎様

国際環境 NGO グリーンピース・ジャパン
プラスチック問題担当 大館弘昌

真の循環型社会に向けて、リユース社会にシフトしていくための提言書

日頃のご活動に敬意を表します。

2019 年 3 月に開催された第 4 回国連環境総会(UNEA4)では、全ての国に対して 2030 年までに使い捨てプラスチックの大幅削減を求める閣僚宣言を採択しました。国際的な問題解決への意識の高まりの中で、使い捨てプラスチック問題への真の解決策の一つとして、リユース(再利用)・リフィル(詰め替え)システムを社会的に整備することがこれまで以上に必要となってきました。また、こうした取り組みはプラスチック問題などの環境問題への解決策としてだけでなく、イノベーションの創出や新しいビジネスの可能性につながる大きなチャンスでもあります。

グリーンピース・ジャパンは「スマート・スーパーマーケット(日本語版)」を本日 12 月 18 日に発表します。本報告書は、仮想のスーパーマーケットを舞台に、世界中にすでにある使い捨てプラスチックや包装を必要としない販売方法や仕組みなどの事例をまとめたものです。

リユース・リフィル社会へのシフトに向けて、以下を提言いたします。

- ・産業界のリユースシフトを促進: プラスチックおよびその他のあらゆる使い捨て素材に頼らないリユース・リフィル社会に向けて、容器包装のデザインや販売配送方法などの新しいイノベーションを日本から生み出すための支援を行う。
- ・持続可能な街づくりを促進: 政府の資源循環戦略への取り組みとして、給水機の設置など、リユース・リフィルを社会に根付かせるために市民一人一人が取り組みやすくなる環境整備を検討し実行する。

以上